

# 住まいのしおり



OIST

OKINAWA INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY GRADUATE UNIVERSITY  
沖縄科学技術大学院大学

**合人社計画研究所** 分譲マンション総合管理業  
建築コンサルタント

**OKINAWA SCIENTISTS VILLAGE 株式会社**

## はじめに

この「住まいのしおり」は新しい生活への第一歩を踏み出される皆様に明るく快適な毎日をお過ごしいただけるように、ご入居の生活において、ご参考となる点、ご注意いただきたい点などをまとめたものです。

宿舎での生活においてもっとも重要なのは、「共同生活の場」であることをご認識いただくことです。

沖縄に初めて来られた方が多数かと思えます。ぜひ、沖縄での生活をお楽しみください。

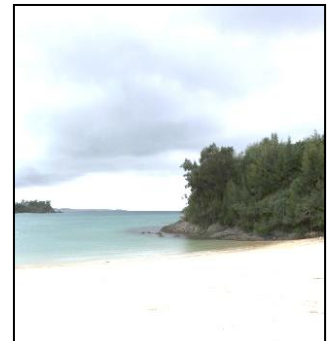
## 沖縄について

沖縄県は、日本の最南端に位置し、東西約 1,000 km、南北約 400 km にわたる、約 160 の島々からなる県です。東洋のガラパゴス島といわれるほど、貴重な動物が棲息しており、また、珊瑚礁は世界でも有数の美しさを誇ります。



### 沖縄の気候

- 亜熱帯気候で、年間平均気温が 20 度を超す、とても暖かいところです。
- 年間平均湿度は 76% と、高温多湿です。湿気対策が必要です。
- おおむね 5 月上旬から 6 月中旬にかけては梅雨の時期となり、雨が多くなります。
- 4 月～10 月まで海水浴が楽しめます（4 月は少し寒く感じるかもしれません）。恩納村は海水浴場やリゾートホテルが多くあり、シーズンにはたくさんの人が集まります。マリンスポーツも楽しめます。
- 台風は、早いときには 5 月から発生し、遅くても 11 月には来なくなります。台風が接近した際は風雨が強くなりますので、対策が必要となります。気象情報には十分注意してください。
- 夏は日差しが強くなるため、紫外線対策が必要です。



### 沖縄の歴史

沖縄は、古くは「琉球王国」という独立国家でした。その時代には、日本や中国を始め、周辺諸国との交易が盛んで、次第に独特のくらしや文化が形成されていきました。県内には首里城（那覇市）を始め、各地に城跡があり、それらは世界遺産として登録されています。ぜひ立ち寄ってみてください。

— 沖縄の伝統文化 —

- |        |       |       |     |
|--------|-------|-------|-----|
| ◎琉球ガラス | ◎紅型   | ◎やちむん | ◎組踊 |
| ◎琉球舞踊  | ◎エイサー | ◎ハーリー | など  |



## 生活スタイルの違い

日本と海外とでは生活スタイルや慣習が異なる部分があります。



日本には、サマータイムというものはありません。一年を通して、同じ時間の観念の中で生活しています。



日本では、車は左側通行です。

高速道路は、速度に制限があります。海外にあるような「フリーウェイ」ではありません。速度超過の取り締まりが行われていますので、十分に注意してください。



法定最高速度は次の通りですが、道路によって制限速度が異なりますので、標識に注意してください。

※法定最高速度 一般道・・・60 ｷﾎ  
高速道路・・・80 ｷﾎ



中の数字が最高速度の表示です

## 宿舎での生活について



### 受付窓口（ヴィレッジオフィス）

ヴィレッジセンター1 階に受付窓口があります。入退去の各種手続きや施設利用の受付、住居の不具合の受付など、総合窓口となります。なにかございましたら、受付までお申し出ください。

### ☆連絡先☆

電話番号 098-982-3150

ファックス番号 098-982-3155

Eメール [village\\_office@gojin.co.jp](mailto:village_office@gojin.co.jp)

### ☆受付時間☆

月曜日～金曜日 9時～18時

土曜日・日曜日 9時～17時 （休日・・・祝祭日、年末年始）

### ☆受付業務☆

- ・入退去時の鍵の受け渡し、退去時の現場確認
- ・大学施設の案内
- ・周辺施設の案内
- ・本施設の不具合（共用部分、住居内）の受付

### ☆取次業務☆

- ・クリーニング
- ・タクシー
- ・宅配



※夜間等の受付時間以外の時間の緊急事態については、防災センターへご連絡願います。

防災センターTEL：098-966-8989



## 住居表示について

当宿舍の住所は下記の通りとなります。

〒904-0497

沖縄県国頭郡恩納村字谷茶1919-1 建物名 部屋番号



## 駐車場・駐輪場について

車は指定場所の枠線内に駐車していただき、他の車両の出入に支障とならないようご留意ください。

バイクや自転車は駐輪場に置いてください。駐輪場内では置く場所の指定はありません。空いているところに置いてください。ただし、並べて置くなど、整理を心掛けてください。

- 短時間の駐車・駐輪でも必ずロックを心掛けてください。
- 車両により共用部分を破損された場合、補修費用の負担をお願いする場合がございますので、運転には十分ご注意ください。
- 長時間のアイドリングや空ふかし、または大音量でのカーステレオの使用は禁止します。



## ごみ処理について

指定のごみ置場があります。ごみを出す際には、恩納村の定めるごみの出し方に準じて出してください。ごみを運ぶ際、廊下やエレベーターの中などを汚すことがないように、十分にご注意ください。

- ごみは、種類ごとに収集日が決まっています。収集日の朝 8 時までにごみ置場に出してください。8 時を過ぎる場合には、次の収集日に出してください。
- もやせるごみ、もやせないごみ、ペットボトル、衣類を出す際は、指定のごみ袋を使う必要があります。
- かん類、びん類は、袋にいれず、直接備え付けのかごに入れてください。
- 古紙類は、本類・新聞紙類・段ボール類などの種類ごとに、ひもでまとめてください。
- 粗大ゴミを出される時は処理券が必要になります。処理券購入時に回収予定日を申請し、処理券を貼って回収指定日にごみ置場に出せば回収可能です。  
ご自身で「恩納村一般廃棄物最終処分場」へ搬入することも可能です（有料）。
- 引越のダンボール等は、ゴミ置場へは出せませんので、引越し業者に引き取ってもらうなどの処置を各自で行なっていただきますようお願いいたします。

ごみの収集日			
もやせるごみ	毎週	月曜日・木曜日	
もやせないごみ	毎月	第 2・4	月曜日
資源ごみ・有害ごみ	毎月	第 1・3	土曜日
粗大ごみ	毎月	第 2・4	月曜日

<<恩納村一般廃棄物最終処分場>>

TEL 098-965-6486

## 指定ごみ袋の料金

### もやせるごみ



大（10 枚入りパック

300 円

中（10 枚入りパック

200 円

### もやせないごみ



中（10 枚入りパック

200 円

### 資源ごみ



大（10 枚入りパック

300 円

中（10 枚入りパック

200 円

※指定袋は恩納村内のスーパーなどで購入できます（恩納村外では販売されていません）

※ 粗大ゴミまたは処分の仕方が分からないゴミは、ゴミ置き場に置く前に、必ずヴィレッジオフィスまたはハウジングチーム([housing@oist.jp](mailto:housing@oist.jp))にお問合せください。





## 電気の使用について

皆様のご入居時には既に通電されています。

ブレーカーのつまみを“ON”にすることにより使用できます。電気料金は入居時から退去時まで皆様のご負担となります。使用料は毎月、給与天引きとなります。



## 水道の使用について

利用開始の手続きはありません。蛇口をひねれば使用できます。水道料金は、入居時から退去時まで皆様のご負担となります。使用料は毎月、給与天引きとなります。

※開栓後、最初のご使用の際には必ずしばらくの間、放水してからご使用ください。



## ガスの使用について

ガスの使用料も電気や水道と同様、入居時から退去時まで皆様のご負担となり、毎月、給与天引きとなります。

※退去される場合、退去日に電気、水道、ガスの検針を行います。その使用料は敷金から精算することがありますので、予めご了承ください。



## 電話

電話の新設（移設）をされるには、各自で各電話会社に手続きをしてください。

電話料金は個人負担となり、支払いは個人と電話会社間で行っていただきます。



## インターネット

インターネットは、各自でインターネット会社（沖縄セルラー）に手続きをしてください。

契約料金は個人負担となり、支払いは個人とインターネット会社間で行っていただきます。



## メールボックスについて

メールボックスは鍵つきとなっています。暗証番号は取扱説明書類の中にありますので、各自ご確認ください。



## 鍵のお取り扱いについて

予備の鍵はありませんのでご注意ください。

鍵を紛失なさいますと、防犯のために鍵本体を取り換えなければなりませんので、保管には十分ご注意ください。

【住所・氏名・住戸番号を書いた札等をつけると、紛失した場合、どこの鍵かわかって悪用される可能性がありますので、つけないでください。】

鍵を紛失された際は、受付窓口（ヴィレჯオフィス）までご連絡ください。また、受付窓口の営業時間外は、防災センターにご連絡ください。

### ☆住戸の鍵で開錠可能な扉☆

- ・交流ラウンジ入口
- ・ミーティングルーム入口
- ・キッチンルーム入口
- ・キッチンルーム内倉庫
- ・トランクルーム入口
- ・トランクルーム（該当分1ヶ所のみ）
- ・ランドリー入口



## エレベーターについて

エレベーターの隙間に鍵などを落とさないよう注意してください。

災害時等の避難にエレベーターは使わないでください。万が一、閉じ込め等が発生した場合には、非常押しボタンを押し続けることで、エレベーター保守点検会社につながります。

定期点検の際には使用できませんので、予めご了承ください。



## 病気や怪我の場合

病気や怪我の場合にはO I S T保健センターへ連絡してください。

保健センターが空いていない時間帯（深夜等）でも、防災センターに連絡してください。

防災センターTEL：098-966-8989



## 長期間留守にする場合は

長期間留守にする場合には、必ず受付窓口(ヴィレッジオフィス)に届け出をお願いいたします。

また、台所・洗面所の排水トラップの中の封水が自然乾燥して管内の臭気が部屋の中へ立ち込めてしまう場合もありますのでご注意ください。

沖縄は湿気は高いので、エアコンを利用して室内の湿気を取り除き、家具や家のカビの発生を防ぎましょう。

## 共用施設のご案内



### コインランドリー

ヴィレッジセンター/サウスヒル 1 階にコインランドリーを設けております。入口は各住戸の鍵で開錠可能です。空いているランドリーはいつでも利用できます。



### トランクルーム

各住戸に一つ、トランクルームが利用できます。入り口は各住戸の鍵で開錠可能です。トランクルームに出入りの際は、必ず施錠をしてください。



### フィットネスジム

ヴィレッジセンター1 階にフィットネスジムがあります。利用を希望される方は、OIST TIDA より申し込みを行ってください。ロッカールームの使用はフィットネス利用時以外の利用（個人的な利用等）はしないでください。

なお、フィットネスの利用には利用料が発生します。



### ミーティングルーム

ヴィレッジセンター1 階にミーティングルームがあります。OIST 関係者であれば、誰でも利用可能です。なお、利用には予約が必要となります（Outlook より予約できます）



### ラウンジ

ヴィレッジセンター1 階に交流ラウンジがあります。OIST 関係者であれば、誰でも利用可能です。なお、利用には予約が必要となります（Outlook より予約できます）。



## テナントショップ

ヴィレッジセンター1階に『Jimmy's』があります。ゴミ袋などの日用品を購入することができます。

Jimmy's 電話番号：098-911-4934

※ 営業時間：10時から19時30分（日曜祝祭日はお休み）



## コミュニティキッチン

ヴィレッジセンター1階にキッチンルームがあります。OIST関係者であれば、誰でも利用可能です。食材や調味料、食器、調理道具、洗剤等は各自で準備してください。

なお、利用には予約が必要となります（Outlookより予約できます）。

利用後は掃除を行い、残り物等をそのままにしないようお願いします。

冷蔵庫内は各自キレイに使用しましょう。

食品はそのまま冷蔵庫またはキッチン内に放置しないようにしてください。

賞味期限が切れた食品または明らかに古い食品を見つけた場合は、受付窓口（ヴィレッジオフィス）に確認、または捨てて、キッチン内を清潔に使用するよう心がけてください。

### ☆設置設備☆

- |          |          |
|----------|----------|
| ・ガスコンロ   | ・食洗機     |
| ・電気オーブン  | ・冷蔵庫     |
| ・水道      | ・作業用テーブル |
| ・テーブル、イス |          |

## 喫煙エリア（利用時間：平日 19：00-8：00、土日祝祭日は終日利用可能）

ヴィレッジセンター中庭（海側）に喫煙エリアがあります。

喫煙される方は、喫煙エリア内で喫煙してください。他の場所での喫煙はご遠慮ください。

吸殻はきちんと火を消して、指定の灰皿へ捨ててください。

## 生活する上での注意事項

### ①音について

共同生活で一番多いトラブルは「音」によるものです。遮音性に優れた工法を採用するなど十分な対策はしてありますが、音を完全に遮断するわけではありません。

構造上、壁や床を伝わって上下階の音・隣戸の音が伝わりやすいためお互い迷惑となる音を立てない、響かせないマナーが必要です。

「音」には、人の話し声や楽器・音響機器等の音である「空気伝達音」と、足音や床に物を落としたり、扉を開閉したとき等の音である「衝撃音」とがあります。

「空気伝達音」については、コンクリート構造の建物はある程度の遮音性がありますが、完全に遮音するには特別な防音工事が別途必要になります。

「衝撃音」は、建物の床・壁等を通じて伝わるため完全に防ぐことは難しく、特にフローリング部分は、カーペットに比べると、この「衝撃音」が伝わりやすくなりますので、以下の点に特にご注意ください。

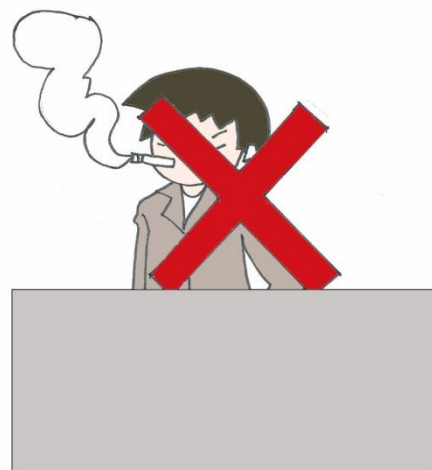
- 室内を走り回ったり、飛び跳ねる床の衝撃音は階下に大きく響きます。特に夜間は気になりますのでご注意ください。
- ピアノ等の楽器の演奏はなるべく昼間のうちに行い、早朝（午前8時以前）や夜間（午後8時以降）はお控えください。
- テーブルやイスの足にはゴム底を付けたり、スリッパはフェルト底のものを使用すると、音の発生を和らげます。
- テレビ、ステレオ、ピアノ等の音の出るものは壁から少し離しておきましょう。（壁につけると伝達音が大きくなります。）



## ②バルコニーの使用について

バルコニーの使用においては、次の点にご注意ください。

- 手摺（壁）に寝具やカーペット等を干すと景観が悪くなります。また、強風時に飛ばされる恐れもあります。物を干さないでください。
- バルコニーでの喫煙は禁止しております。指定の喫煙エリアで喫煙願います。

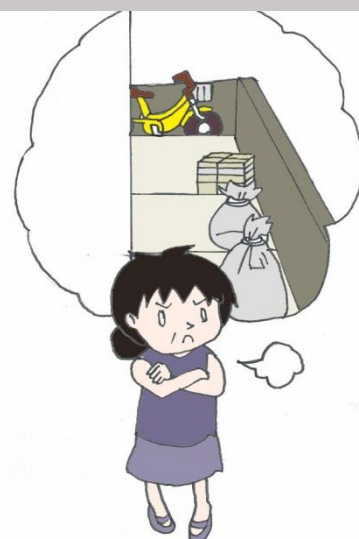


## ③共用廊下・階段について

廊下及び階段は共用部分です。

入居者が共同で使い、緊急時には避難経路となります。通行の支障となりますので私物は置かないでください。

また、廊下や階段電灯の電球が切れていることに気付かれた場合には、受付窓口（ヴィレッジオフィス）までお申し出ください。



## ④排水・漏水・浸水

水漏れは、生活上大きな問題となります。

不注意で漏水すると階下や隣接の住戸へ伝わり、迷惑を掛けるばかりでなく、損害賠償の問題も発生します。

「流しのトラップ」は、中のゴミ受けカゴに茶殻や米粒等が溜まりやすいので、定期的に内部を清掃しましょう。取り除いたクズも配水管に流しますと、詰まりや悪臭の原因となりますので流さないようにしてください。

テンプラ油等の廃油は配水管の詰まる原因となりますので、排水管には流さず、市販の凝固剤等を利用するか、布や紙にしみこませて、燃やせるごみとして出してください。

「浴室の排水口」の目皿の髪の毛、糸くずはこまめに取り除き、流し込まないでください。





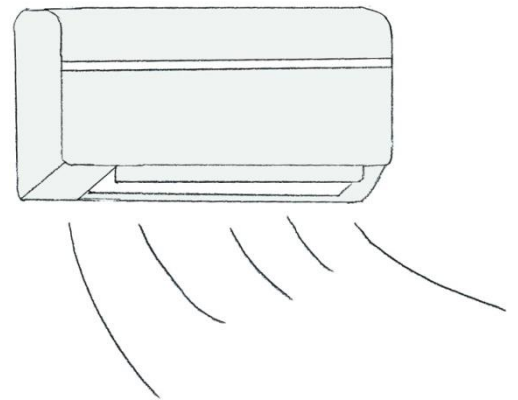
「バルコニーの排水口」は雨水用のものです。他の汚水や大量の水を流されると、下の階の方および隣の住戸の方にご迷惑を掛けることもありますので流さないでください。

給排水管の点検実施の際は、ご連絡の上、居室内に立ち入りすることがありますので、ご協力をお願いします。

## ⑤湿気の対策

沖縄は湿度が高いので、放っておくと靴や衣服、家具などにカビが生えてしまいます。除湿機等をうまく使って湿度の調整をし、常に部屋の換気を行ってください。

- 室内の換気(通気)は大切ですが、換気は逆に湿った空気を室内に取り込むことにもなります。エアコンの除湿機能や除湿機を利用して、室内の湿気を取り除きましょう。(エアコンの除湿機能より冷房機能の方が電気代は安く、除湿もできます)
- 家具のウラ側・押入れの中などは通風が少ないため結露が発生し、カビが発生しやすくなります。  
家具と壁面の間(出来れば10cm以上)を開けて通風できるようにするなどの注意が必要です。特に外気に面した壁の部分は注意してください。
- 靴箱やクローゼットは時々中の物を出して乾燥させることをお勧めします。特に、革靴は注意が必要です。
- 結露した壁・ガラスはこまめに拭いてください。壁装材のはがれやカビの原因は湿気によって発生するケースがほとんどです。各ご家庭において十分ご注意ください。
- 長期間留守にする場合は、エアコンを利用して室内の湿気を取り除き、家具や家の中のカビの発生を防ぎましょう。

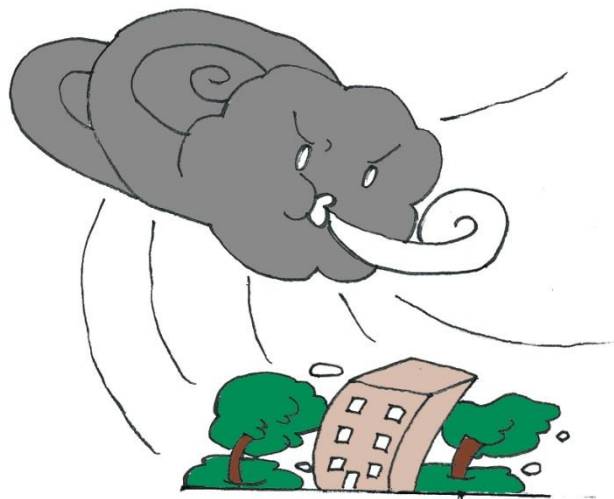


※ カビの発生を防ぐために、常にエアコンを利用してください。



## ⑥台風について

早ければ５月下旬から台風が発生します。台風時には風雨が非常に強くなり、様々な被害が発生します。特に当宿舎は高台にあるので、風が強いため注意が必要です。台風時には情報に注意し、以下の対策をお願いします。



- ① 室外のものが飛ばないように室内に収納するか、しっかりしばっておいてください。バルコニーのドレン（排水口）がゴミなどにより詰まっていないか確認してください。
- ② 窓のサッシから雨水が室内に浸入することがあります。サッシに雑巾やタオルなどを敷き詰めておかれることをお勧めします。
- ③ 風で網戸が破損する（飛ばされる）ことがありますので、状況に応じて、外して室内に取りこむなどの対応をお願いします。
- ④ 停電が予想されます。断水となることがありますので、予め水の汲み置きをしてください。懐中電灯などを準備してください。また、緊急時の連絡に備えて携帯電話の充電をしておくことをお勧めします。
- ⑤ 強風で車が動いて隣の車に当たる、車が横転するなどの事故が発生する可能性がありますので、ご自身で対策をお願いいたします。
- ⑥ 台風が停滞すると、何日も強い風雨が続きます。飲み物や食べ物を買いためしておくことも必要となります。
- ⑦ 台風が去った後は
  - ・ 異常がなかったかどうか、よく点検してください。
  - ・ 雨水排水管の破損、網戸や窓ガラスの破損等の異常があった場合は、受付窓口（ヴィレッジオフィス）までご連絡ください。
  - ・ 台風時の風雨には塩分が含まれています。そのままにしておくとサッシ等の腐食につながりますので、水で洗い流してください。洗う際に高圧水洗浄機は使わないでください。防水部分を痛めてしまいます。

## ⑦地震について

日本は地震が多いところです。沖縄は、大きな地震は少ないですが、いつ地震が起こるかはわからないので、日頃から対策をしておいてください。

- ①部屋の家具は倒れないよう、市販の転倒防止器具等で対策をしてください。
- ②地震が発生した際は、テーブルの下などに避難して、上から落ちてきた物等から身を守ってください。
- ③揺れが大きいと、ドアや窓が変形して開かなくなり、閉じ込められることがあります。揺れの合間を見て、ドアや窓を開けて逃げ口を確保してください。
- ④二次災害を防ぐため、火を使っていた場合には、必ず消してください。また、ガスの元栓も確実に閉めてください。  
停電した場合、復旧に伴って通電火災が発生する可能性があります。防止のため、電気のブレーカーも切ってください。
- ⑤慌てて外に飛び出すことは危険です。大きな地震の場合、余震が続くことがありますので、注意してください。

## ⑧害虫等について

自然環境の中にある宿舎のため、季節の変わり目や天候の変化によって、蟻、ヤスデの発生、または他小動物が見られます。

生活に影響を及ぼす大量発生の場合は、ハウジングチーム ([housing@oist.jp](mailto:housing@oist.jp)) へ問合せください。

またハブ、イノシシなど危険小動物が見られた場合、近づかず非難し、役場または防災センターに連絡してください。

恩納村役場（村民課）：098-966-1205

防災センター:098-966-8989

## 退居について

### ① 退居申請

退居される場合は、退居日より 30 日前にキャンパスハウジング退居届を記入の上、退居届と一緒に [housing@oist.jp](mailto:housing@oist.jp) へ申請提出してください。

### ② 退居チェック

退居チェックは退居日含め2回行われます。

退居届申請後、ハウジングチームまたはヴィレッジオフィスより退居チェックの日程を決めます。また家具をレンタルされている方は、退居チェック1回目にて家具のチェックを行います。

住戸内の破損、汚れが退居チェックにて確認された場合、入居者負担となります。

### ③ 精算

退居日までの光熱費、家賃、レンタル家具の使用料金、退居後の清掃、修繕費など計算し、退居届の計算表に記載し、ハウジングチームまたはヴィレッジオフィスより精算の連絡があります。

退居届の計算表を確認し、最終サインをいただいた後、敷金の精算手続きを進め、退居届に記入された希望指定口座へ振り込む手続きをいたします。

## その他の注意事項

### ①お引越shiについて

お引越shiをスムーズに行っていただくため、次のことをお守りください。

- 混み合うことが予想されますので、お引越shiの際はお互いに譲り合い、秩序正しく行ってください。
- 荷物の搬入の際、階段・廊下等の共用部分を傷つけないようご注意ください。 損傷があった場合、修理代はご本人様または引越業者のご負担となります。
- お引越shiの際に出る不要なゴミ類は、日常のゴミとしては回収しません。引越業者に回収を依頼する等、各自で処理して



ください。

- 家具店等から家具類を直送される場合は、必ずご本人様の立合いをお願いいたします。

## ②OIST敷地内での工事について

キャンパスハウジング内の作業案内に関しては、ハウジングチームまたはヴィレッジオフィスより随時案内します。また OIST 敷地内では、住戸の建設や研究棟の建設など、各所で工事が行われています。付近を通る際は、安全に十分に注意してください。

## お わ り に

日本での暮らしに戸惑うこともあるかと思いますが、なにかあれば受付窓口（ヴィレッジオフィス）までお申し出ください。できる限りのサポートをさせていただきます。

宿舎は共同生活の場ですので、様々なルールがあります。大切に利用していただき、他の居住者の方に迷惑が及ばぬよう、お互いに協力して生活されますようお願いいたします。

以 上